



OKAYAMA KORAKUEN
ROTARY CLUB

No.127

2019-2020年度 第1号

Rotary connects the world

ロータリーは世界をつなぐ



赤木会長方針「輝こう」～奉仕と親睦に努め、ロータリアンとして一人一人が輝こう～

岡山後楽園ロータリークラブ

事務局

〒700-0923岡山市北区大元駅前3-57 TEL: 086-238-5133 FAX: 086-238-5155



サンセバスチャン、スペイン
2019/3/29 10:40~11:30

綺麗な海と美味しい食事。サンセバスチャンは、スペイン北部バスク地方にあります。

大角 雄三

会長就任にあたって一女性の入会を一

会長 赤木 匠



この度、32代目の岡山後楽園ロータリークラブの会長を務めさせていただくことになりました。新しい令和の時代が始まり、わがクラブも30年という節目の年を越え、次の世代への第一歩を踏み出しました。クラブの伝統をけがさぬよう、与えられた任務を一生懸命果たしてまいりたいと思います。

私は就任に当たり、「輝こう」～奉仕と親睦に努め、ロータリアンとして一人一人が輝こう～というスローガンを掲げさせていただきました。これは、会員一人一人が輝き、そしてクラブ全体が輝いてほしいとの願いを込めたものです。

特に重点的に取り組みたいことが、二つあります。その一つ目は、会員増強であります。残念ながら会員数は50人を割り、49人での出発となりました。会員増強は喫緊の課題です。

会員増強でも特に力を入れたいのは、女性の入会です。これまで岡山後楽園ロータリークラブでは女性に入会の門戸を閉ざしてきました。しかし、世の中では女性の社会参加は当たり前前の時代となりました。いつまでも女性の入会を拒み続けることは、ロータリーが社会でさまざまな活動

を展開し、高い評価を得ている中では、賢明なやり方とは思えません。そこで会長方針として、女性の入会促進を挙げさせていただきました。

女性を含め、5名の会員の増加を目指しています。入会の話があれば、私も積極的に行きつつもりです。会員一人一人が増強委員になったつもりで入会促進に取り組んでくださるようお願いいたします。

次に二つ目は、戦略計画(長期ビジョン)の検討です。ロータリーは毎年ガバナーや会長が変わり、その都度方針が打ち出されるという単年度主義をとっています。これでは、将来ロータリーはどうなるのか、あるいはどうすべきかといった、長期的視点に立った運営に欠けるという問題点が指摘されていました。そこで、求められているのが、戦略計画の作成です。ビジョン委員会の中で検討を進めてまいりたいと考えています。

いずれにしても、ロータリーの良さは何といたっても「楽しむ」ということにあります。ロータリーに参加し、活動を楽しむ、エンジョイ・ロータリーでなければなりません。会員みんなが主役です。そのお手伝いをするのが私の役目だと思っています。そんなクラブを目指したい、それが「輝こう」の中身だと考えています。

どうか、この1年間よろしくお願いいたします。

一寸先は、光

芝田 堅志 会員

怒涛の海を飛び行く鳥は、
本能的にその暗黒を突破すれば光明の島に着くことを知っているそうです。
“人生の成功とは何でしょう?”
多くの富を得ること、高い地位に就くことetc、全て正しいことと思います。
そして振り返ってみたとき、「楽しかった」と即答できるかどうか。
どれだけ楽しく生きたか、どれだけ楽しく仕事ができただか。
多くの犠牲(ぎせい)は払っていないか、「我欲」の為に人を傷つけてこなかったか。
ロータリークラブに籍を置いて活動することは、その人の才能、知識、
能力を他の人に与えることになり、
与えれば形を変えて再び自分自身に戻って来るものと思います。
(ロータリークラブの究極の目的は、
「友」(friendであって、companyではない)を得ることと、
市川伊三夫(91歳)パストガバナーは出雲市民会館での基調講演で話されました。)
クラブでの活動は、“チャンス”だと思います。光明の島に着く為の。

古瀬俱之ガバナー公式訪問

幹事 藤原 學

8月1日(木)R1第2690地区
地区ガバナー古瀬俱之様、地区大会
実行委員長の山代裕始様が公式訪
問されました。

11時から始まりました会長幹事
懇談会には当クラブから他に、内山
会長エレクト・副会長、犬養副幹事が
出席しました。

その後の例会では、RIテーマ入り
バナーが地区ガバナーから赤木会
長に贈られました。そして古瀬俱之
地区ガバナー講演、本年1月アメリカ・カリフォルニア州の
サンディエゴで開催された国際協議会の動画を交えたお
話しに続き、山代裕始地区大会実行委員長から地区大会P
R動画を流され、地区大会登録のお願いがありました。



なお、地区ガバナーのご意向でヘルシーランチを実施
し、節約分をロータリー財団ポリオプラス基金に寄付させ
ていただきましたことを申し添え、地区ガバナー公式訪問
のご報告といたします。

【クラブの動向】と ビジョン委員会便り

今年度の赤木会長方針に基づきまして、諸規約の改正など重要事項の変動予定や
ビジョン委員会の討議情報をクラブ会報の誌面を借りて発信いたします。(会計 吉田 啓一)

国際ロータリー2019年規定審議会の決議を受けたクラブ定款の改正

項目例)第11条 職業分類 第2節 制限 (5名→無制限)

項目例)第12条 出席 (メイクアップの期間制限の廃止)

*「改正作業グループを構成して
改正案を作成し今年度中の
理事会承認を目指す。」

7月と8月のビジョン委員会で討議した内容 (委員は赤木、藤原、内山、犬養、丸山、吉田)

- 1) 事務局員給与の昇給規程の明確化
- 2) 事務局員退職金規定の明確化と原資積立方法案の作成及び理事会提案
- 3) 中・長期戦略計画の立案(他クラブの事例やRIガイドを参考にまず会員アンケートの準備)
- 4) ガバナー補佐候補選出時の手順の整備と明文化
- 5) 名誉会員の認定に関する調査(定款の定義、資格条件、他クラブの事例等)
- 6) 週報のA4版化やホームページの開設



2019-20年度会長エレクト・副会長、クラブ管理運営委員会の委員長の拝命を受けました内山満義です。平成5年4月1日に、岡山後楽園ロータリークラブに入会させていただき、出席委員会委員長、プログラム委員会委員長、親睦活動委員会委員長、会員増強委員会、職業分類、会員選考委員長、クラブ会報委員長、職業奉仕、社会奉仕、環境保全委員会委員長、また国際奉仕委員会委員長、ロータリー財団、会場監督SAA等を経験させていただきました。

2009-2010年度幹事に就任し、幅広いロータリーでの経験をさせていただきました。私の職業分類は、スポーツ用品販売です。2020年は、東京オリンピック開催年度

でもあります。楽しみです。輝け日本。

クラブの会員数が低迷しています。会員の高齢化等が指摘されます。個々の会員が、具体的にロータリー活動に参加することが大切であり、また理解して個々の活動が新しい会員を呼び込むことになり、退会等の防止にもなることと思います。

今年度は仲間を増やし、活気ある岡山後楽園ロータリークラブにして行きましょう。

今年度頑張ります。会員の皆さまのご支援、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

当クラブ幹事で県南17RC幹事会の「ふ～さん」です

幹事 藤原 學

今年度幹事をさせていただくことになりました。実はこの役をお受けする一年前から幹事業と地区補助金事業委員会が始まっていました。今年度の地区補助金活動のプロジェクトは昨年の10月から動いていました。

11月30日(土)の青少年のための心とからだを育てるスポーツ講座をよろしくお願いします。

私が幹事をお受けしたのは、母と同郷の赤木会長がとても近く感じられたからです。幼少期に新見で過ごした経験のある私と、何かで縁があったのでしょうか？この親近感で会員の皆さまとも楽しみながら幹事を務めさせていただこうと思っています。

また、会長方針の「輝こう」を忘れず、今年度のいろいろな活動を、それぞれの立場で、楽しみ輝いて欲しいと思います。

この度、幹事をお受けしてから、多種の幹事会に出席して感じたことがあります。それは「みんなちがってみんないいクラブ」ということです。そして地区ガバナーと直接お話しする機会がありました。握手した手の柔らかさに感動し、心に残る会話からお人柄が伝わってきます。「ふいに行かかもね」とおっしゃる地区ガバナーが大好きになりました。その地区ガバナーが掲げる地区スローガンは、「I'm a Rotarian!」です。何時でも、何処でも「I'm a Rotarian!」を意識しましょう。

地区ガバナーが問われます。「人からロータリーって何?」と聞かれた時、あなたはど話しますか?と。

この問いの答えを求めて、赤木会長を始め会員の皆さまと、ともに輝けるよう幹事を頑張ってまいります。どうぞ宜しくお願いします。

第28回おかやま全国高校生邦楽コンクールに協賛

青少年奉仕副委員長 藤本 隆志



〈審査結果〉

1位	岡山県知事賞	東京藝術大学音楽部 附属音楽高等学校3年	東京都	榎原 優衣
2位	岡山市長賞	徳島県立 城之内高等学校2年	徳島県	木下 萌花
3位	岡山県文化連盟賞	暁高等学校1年	三重県	上田 涼花
	岡山後楽園 ロータリークラブ奨励賞	岐阜県立大垣北高等学校	岐阜県	井上 万優菜
	リスナー賞	愛媛県立松山中央高校2年		丹生谷 愛恵

今年で28回目となる、おかやま全国高校生邦楽コンクールは、7月28日(日)岡山県天神山文化プラザホールで開催されました。岡山後楽園ロータリークラブが協賛を始めて15年目になりますが、すっかり定着し、応募者数も増加し、熱のこもった大会になりました。開催に先立ち、大会実行委員長の土井基之氏の挨拶の後、全国から集まった19名の高校生による演奏に移りました。

まず最初は課題曲の演奏、そのあと午後からは各自が得意としている自由曲の演奏でした。まず驚いたのは、高校生がもっと緊張しているところを見せるのではと思っていたのですが、予想外に余裕たっぷり、さすがに厳しい稽古

をこなして集まってきてただけあるなと感じました。

全員の演奏が終わり、審査員の皆さまの講評があり、わが岡山後楽園ロータリークラブ会員であり当日の審査委員である片山康雄氏から「日本人は日本独自の音楽をもっと大切にしてほしい」の言葉には強く胸を打たれました。また、当日の審査員の箏曲家砂崎知子氏による実技指導を交えた講評は、指導者としての情熱を強く感じました。

今回のコンクールを終えて、箏曲という奥ゆかしき日本文化の伝承を、ロータリークラブとして支援してゆくことの素晴らしさを感じた次第です。

あじさい納涼夏祭り

高齢者福祉委員 大田 淳一

8月24日(土)に、奉仕活動としてあじさい納涼夏祭りに行ってきました。法人の役員や職員の方はもちろん、他のボランティアの方も含め、多数の関係者の方が一緒になって、夏祭りを盛り上げていました。

私は内山会員と一緒に、スーパーボールすくいと射的のブース担当でした。こちらのブースはすごく人気があって、射的は祭りが終わるまでに景品のお菓子がなくなってしまうほどの繁盛ぶりでした。スーパーボールすくいの方はなくなることはなかったですが、一人ものすごく取るのが上手な小学生がいました。私も勉強になったのですが、まず、すくい枠の紙が貼ってある面(表面)を使い、できるだけ枠に近い部分ですくうのがコツのようです。あと裏技で、スーパーボールを入れている容器の壁をうまく使う技もあるようですが、これは少し反則のような気がします。

祭りの最後には、ナンバリングされたウチワの大抽選会



があり、ものすごく盛り上がっていました。景品の数も半端なく、わがクラブも何名か当選していました。抽選会場では、施設の入居者さんが職員の方に付き添ってもらいながら、嬉しそうに自分の番号が当選しているかどうか楽しみにしている様子が印象的でした。

私は初めて参加しましたが、微力ながら皆さんのお役に立てたことが嬉しかったです。一緒にブースを担当してくださった保育園の先生方にも感謝です。また来年も参加しようと思います。

愛光苑夕涼み祭り

高齢者福祉委員長 松井 浩明



令和元年9月7日土曜日、好天の中、特別養護老人ホーム愛光苑で、第26回の夕涼み夏祭りが開催されました。わが岡山後楽園RC高齢者福祉委員会の恒例の奉仕活動の一つです。会員14名、末光会員のお孫様と鳥越会員の奥様とお子様2人のご家族5名のご参加をいただき、みんな

でボランティア活動を行いました。生(缶)ビール、ジュース販売とヨーヨー釣りでした。飲み物券ですべての飲み物に交換できる工夫などもあり、たくさんのご利用客がありました。ヨーヨー釣りは、なくてはならないお楽しみゲームであり、参加者の方達の笑顔が最高でした。もう一つのお楽しみであるステージショーでは、大変盛り上がりました。そして参加者が一つの輪に盆踊りを楽しんでいました。そこには、施設側の方達、利用者の方達、地域の方達と交流があり、仲間意識を感じました。最後は、仕掛け花火に点火され、20時頃、無事に幕を閉じました。私たちに、楽しい思い出の一時を残していただきました。ご参加の会員、会員のご家族の方達と愛光苑関係者の皆さま、お疲れ様でした。自転車に乗って帰る母と子の「楽しかった、また来年も楽しみ」と言って通り過ぎて行ったのが印象的でした。

お月見例会

親睦活動委員 三村 重人

2019年9月19日、お月見例会、赤島耕一路新会員歓迎会が開催されました。会員のご夫人も出席され、いつもの例会以上に華やかで懇親を深めることができました。

例会事業では、ソプラノ歌手畑山かほりさんとピアノ伴奏鴨井あつ子さんをお招きし、イタリアのオペラを披露していただきました。その後、全員で「赤とんぼ」「この道」「からたちの花」を合唱し、普段は小声ですが肺の奥まで息を吸い、元気をもらったように感じました。歌うと自然と笑顔になりますね。

当日は土井基之会員のお誕生日でしたので、プロの歌手によるおめでとうソングでお祝いさせていただきました。多



少うらやましい気持ちになりました。土井基之会員お誕生日おめでとうございます!

会員と会員の家族間の懇親が一層深まる良い例会になるとともに、手に手をとって、赤島会員を加え奉仕の精神でつながる和ができました。

このたび岡山後楽園ロータリークラブに入会させていただきました赤畠耕一路と申します。

私の父は、25年間 岡山後楽園ロータリークラブの会員とし社会奉仕に努めてまいりました。しかし、高齢のため、先日退会しました。退会にあたり寂しい思いがあると思いますが、長年の社会奉仕活動により心晴れやかだと思っております。

ロータリークラブの会員である父の言動から、ロータリークラブのすばらしさを日頃より感じておりました。このたび、末光会員のお計らいで岡山後楽園ロータリークラブ加入へ導いてくださり、大変感謝しております。

私は今、社会福祉法人の理事長をしています。社会福祉法人は、社会福祉事業を行っていますが、地域でその福祉サービスを利用する人を支えるだけでなく、地域で暮らす人々の生活全般も支えます。

子どもの法人では、地域で暮らす高齢者に対応するため多種多様な高齢者福祉サービスを整備しています。重度の高齢者の介護ができる居住施設や在宅で暮らす高齢者のための通所事業や訪問事業、さらに認知症の高齢者に限定し

た住まいの提供や、高齢者に限定した賃貸住宅等も経営しています。

また、社会福祉法人は、公益的な事業を行うこととなっており、その費用は無償あるいは安価な費用となっています。地域で暮らす方々のための事業を展開し、喜んでもらうと同時に生活への安心を伝えています。

社会福祉法人は、社会貢献の一端を担っており、ロータリークラブの社会奉仕と考え方は同じように思います。

現在の仕事は、高齢者に特化したものでありますが、今後はロータリークラブの一員として社会全体に奉仕の心や活動を広げていきたいと思っています。

ロータリークラブの皆さまとともに各種活動を実践することで、人間としての幅を広げ、心豊かに、人として成長してまいりたいと考えております。まだまだ未熟者でございますが、先輩方のご指導ご鞭撻よろしくお願い申し上げます。



クラブ米山記念奨学委員長研修会並びに ロータリー米山奨学生・米山学友懇親会に出席して

米山記念奨学会委員長 川本 平山



残暑厳しい秋晴れの長月8日、神々の故郷出雲においてロータリー米山奨学会関連の研修会と懇親会が開催された。当日、午前中はRI2690地区米山記念奨学会委員長が出席して「クラブ米山奨学委員長研修会」が行われ、午後から島根、鳥取、岡山から米山奨学生と米山学友を迎えて、地区内外からの役員を含め総勢100余名が出席して盛大に「ロータリー米山奨学生・米山学友懇親会」が開催された。

第一部の研修会では、最初に地区米山奨学委員会 小林和夫委員長から、「地区米山記念奨学委員会活動について」と題して解説と現況の説明があった。

要旨は、2017年度寄付額から算定される当地区の2020年度奨学生の割当数は23名(2年継続奨学生7名を含む)であること、今後もこの水準を維持するために、会

員一人あたり普通寄付額5,000円 特別寄付額10,000円をお願いするということであった。

次いで、(公財)ロータリー米山記念奨学会常務理事 滝澤功治氏による「米山奨学事業について」と題して講演があった。講演の中で強調されたことは、米山奨学会の目的は、日本と母国の架け橋となり、国際親善・交流、平和のつくり手となる人材育成であること、そして米山奨学生の所属する大学、世話クラブ等においての危機管理、中でもハラスメントの根絶徹底が厳しく求められることであった。

第二部のロータリー米山奨学生・米山学友懇親会では、地区内のクラブに配属された米山奨学生22名と米山学友3名が一同に会して、米山学友会役員の司会進行のもと、流暢な日本語での自己紹介と近況報告が行われた。日本国内での就職を希望する学生の中には、ユーモアを交えて自己アピールをする多才な学生もいて、終始、和やかな雰囲気にも包まれた懇親会で会った。

今日、参加した米山奨学生の皆さんが、無事に学業を終えて卒業、修了の後、それぞれの分野において、健康で幸福な人生を送り、延いてはわが国と母国の架け橋となって活躍されることを期待してやまない。



自己紹介 王 丹彤

私は王丹彤と申します。中国の吉林省出身です。現在、岡山大学社会文化科学研究科博士後期課程3年生です。現代日本語文法について研究しています。楽しくて毎日日本語の研究に熱中しております。

日本へ留学するきっかけは、日本に留学する経験がある祖父の影響を受けたことです。祖父の影響で、私は13歳から日本語を勉強しました。月日が経つにつれ、日本語の美しさ、おもしろさ、表現力に理解がより深くなり、日本語への情熱が益々と湧いてきています。日本

語文法研究の最前線はやはり日本だと思い、日本へ渡り、本場の日本語を勉強し、日本語学を研究するのは私の長年の願望とも言えます。一流の指導を頂き、研究を続け、夢を実現しようと切望しているから、大学から卒業した後、私は日本に留学してきました。

博士号を取得した後、中国に帰って大学の日本語専門の先生になり、日本語を研究しつつ、日本語を教えたいと思います。中国の日本語研究・教育事業、それに日中の友好交流に微力ながら身を捧げたいと思います。今自分の力はまだ弱いですが、世界中の優秀な仲間と一緒に頑張って、将来、自分の力で教育事業や国際交流に貢献したいと思います。

例会プログラム

7月	8月	9月
4日 新年度の抱負(1) 赤木 匠 会長・藤原 學 幹事	1日 ガバナー公式訪問 地区ガバナー 古瀬 俱之様	5日 男女の違い 婚活コンサルタント Be Friend代表 晴山 すみれ様
11日 新年度の抱負(2) 役員・理事	8日 よもやま話 シリーズ(1) 7・8月生まれの会員	12日 ロータリーの友月間に因んで 鳥越 貞成 雑誌委員長
18日 新年度の抱負(3) 各委員長	15日 例会取りやめ	19日 月見例会(夜間例会) アークホテル岡山
25日 リーダーのための信頼を呼ぶ話方 元OHKアナウンサー 小林 朗子様	22日 会員増強月間に因んで 福島 正春 会員増強委員長	26日 ベリーダンスのルーツ ベリーダンスアトリエ 麻ノ葉主宰 立岡 麻子様
	29日 ヨガとアーサナ(ポーズ)と呼吸の力 ヨガインストラクター 宮本 麻維子様	

行事記録

7月	8月	9月
4日 第2回臨時理事会(持ち回り) アークホテル岡山	1日 会長・幹事懇談会 アークホテル岡山	5日 第8回理事会 アークホテル岡山
4日 第6回理事会 アークホテル岡山	1日 ガバナー公式訪問 アークホテル岡山	7日 愛光苑夕涼み祭り奉仕活動 愛光苑
4日 第1回拡大親睦活動委員会 盆栽茶屋	1日 第7回理事会 アークホテル岡山	8日 クラブ米山記念奨学会委員長研修会、 ロータリー米山奨学生・米山学友親睦会 出雲ロイヤルホテル
11日 第1回ビジョン委員会 アークホテル岡山	4日 クラブ雑誌・広報委員長会議 出雲ロイヤルホテル	26日 第5回臨時理事会(持ち回り) アークホテル岡山
11日 歴代会長・幹事会 あくら	8日 赤島耕一路新会員ガイダンス アークホテル岡山	26日 第3回ビジョン委員会 アークホテル岡山
12日 青少年奉仕委員会 新旧引継ぎ会 Grill & Bar Hi-Five	19日 県南17RC幹事会 ANAクラウンプラザホテル	26日 第1回高齢者福祉・ 公共イメージ・社会奉仕委員会 多幸半
16日 県南17RC正副会長・幹事会 アークホテル岡山	22日 第2回ビジョン委員会 アークホテル岡山	28日 第15回ロータリー・日韓親善会議 ウェスティンホテル仙台
18日 第3回臨時理事会(持ち回り) アークホテル岡山	24日 あじさい納涼夏祭り奉仕活動 あじさいのおか	29日 親睦ゴルフコンペ 山陽ゴルフ倶楽部
18日 ガバナー補佐訪問 第2回クラブ協議会 アークホテル岡山	29日 第4回臨時理事会(持ち回り) アークホテル岡山	29日 第72回岡山南警察署管内 秋季剣道大会 (株)クラレ事業所体育館
27日 第28回おかやま全国高校生 邦楽コンクール 天神山文化プラザホール	8/29日 ~9/2日 ラオフレズ小児病院訪問 ラオス	
29日 第1回会員増強委員会 桃の花		

編集後記

クラブ会報委員長 高原 弘海

少し遅くなりましたが、今年度のクラブ会報第1号をお届けします。会報の体裁については、昨年度の会報が素晴らしかったので、大角会員のスケッチや巻頭言など昨年度のスタイルを踏襲させていただきました。新たな連載として、会計の吉田会員にクラブ動向に関する情報発信の記事をご執筆いただきました。次号は、年明け1月を予定していますが、新たな工夫もしてみたいと思います。アイデアやお気づきのことがあれば、お気軽にご連絡をお願いします。

